

T.H 様

礼二先生、縁先生

しみずクリニックふさ 開設 10 周年おめでとうございます！

そして、先生、看護師、スタッフの皆さんに感謝しています。

私は現在、睡眠時無呼吸症候群、脂質異常、前立腺肥大の治療、そしてロコモステーションで、週 1～2 回のトレーニングの指導を受けています。

礼二先生はじめ看護師、ロコモステーションのスタッフの皆さんにはいつも親切にしてください、とても感謝しています。日頃なかなか感謝の気持ちを伝えることができないので、開設 10 周年という節目のこの年、お祝いとともに感謝の気持ちを伝えたいと思います。

私は、睡眠時無呼吸症候群と診断され、どこの病院で治療を受けようか探していたところ、この病院の礼二先生がよいとの評判を聞きつけたことがこの病院との出会いでした。

また、そのころ私は両股関節の人工関節置換手術をして 1～2 年たち、筋トレのリハビリをやらなければならないと思っていたところ、本館 2 階で筋トレができると知り、この病院にお世話になろうと決めました。

その後、本格的にトレーニングができるロコモステーション棟ができ、しっかりしたトレーナーからのアドバイスが受けられるようになり、私的には本当に恵まれた環境での治療ができるとうれしく思ったものでした。「継続は力」—おかげ様で両足の筋力も前よりついて、体力も維持されていて歩く距離も長くなり、畑作業も続けられていることをうれしく思っています。

健康を維持し、寝たきり防止を防ぐための予防医療とその実践、地域の病院の専門医の先生を呼んでの学習会、あるいは患者有志 1 泊研修旅行、日々の利用者の送迎等々、その献身的な取り組みは先進的で、地域医療をめざす病院として模範となるものと思います。

私もこの病院にお世話になってから 9 年目になろうとしています。この病院の好きなのところは先生や看護師さん、スタッフの人たちが生き生きと働いていて、それぞれの役割をしっかり果たしている姿が感じられることです。また、院内あちこちに飾られている油絵や陶芸品も雰囲気をややかにしてくれていますし、環境整備のスタッフさんによるブドウ棚はじめいろいろな花、植木の手入れなども季節ごと考えられて工夫され 明るくしてくれています。これまでの病院のイメージを変えてくれました。

「しみずクリニックふさ」がこれからも地域に根ざした病院 患者本位で温かな雰囲気であられる病院として、ますます発展されていくことを願っています。

私も一患者として 取り組みに協力し、応援していきたいと思っています。

N.Y 様

清水禮二先生 縁先生にはいつもお世話になっています  
浦和の美園に開院されてもう10年になるのですね  
私が初めて縁先生に診ていただいたのが、埼玉協同病院の糖尿病外来でした  
確かその頃先生はお腹に赤ちゃんがいてお腹が大きかったのを覚えています  
私も子どもがまだ1才で、まだまだこれから子育てをして頑張っていかなきゃ  
ならないのに、こんな病気になってしまって…と悲しい気持ちで家に帰ったの  
を覚えています

糖尿病の治療は食事の制限や運動とコントロールが大変で、早死にしてもいい  
から食べたい物を思い切り食べて、頭の中から糖尿病を消してしまいたいと何  
度も開き直ったことがありましたが、毎月先生に会って短い外来の時間ではあ  
るもののいろいろ励ましていただいたことが、病気と向き合っていく上で糧と  
なりました

決して良い患者ではないけれど  
今もこうして元気でいられるのも先生に出会えたからだと思っています  
これからもまだまだ長いお付き合いをしたいと思っているのでどうぞ宜しくお  
願い致します

そして先生もいつまでも元気いっぱいご活躍ください

J.M 様

### 「こころ安らぐクリニック」

クリニック開院 10 周年、誠にありがとうございます。

約 7 年前からお世話になっておりますが、人生 76 年の中で本当にいい先生に出会えたと、心から感謝しております。

現役時代から、建設業ならではの暴飲暴食？を続けた結果、会社の医師から専門医の指導を受けるように健診の都度注意され、またリタイヤ後、食道ガンを発症し入院手術。そこでも退院時に合併症のリスクも高いので受診を、と勧められました。幸いにも義母が当クリニックにお世話になっていたのも、初めて糖尿病専門医のご指導を受けることになりました。

最初の受診で家内と訪れた時感じたことは、院内の明るいインテリアスペース、スタッフさん達のキビキビした対応、そして先生とのコミュニケーションの距離の近さでした。その上、糖尿病と循環器内科が併設され、しかも先生がご夫婦でいらっしゃること。その連携が幸いして、私の心臓冠動脈狭窄症状が見つかり、地域の中核大病院で詳細な検査を受けることが出来ました。以来、糖尿病だけでなく、私のカラダ全部を診ていただいている安心感があります。

通院するたびに思うのは、クリニックの全体的な雰囲気と「安心感」、「和み」です。受診前に不安な気持ちになるのはやむを得ないことですが、月に一度、血圧測定器の前の壁に掲げられてい「HbA1c (NGSP) 測定値の統計グラフ」は、自分の成績表を見るようで緊張します。合併症回避のため HbA1c 値を 7.0 以下にするため、必死に取り組みねばならないのですが、グラフを見るたびに吐息をつきながらも、「次回は何とか！」という気持ち出来るのもこのクリニックの力の現れと思います。

残りそう長くない人生も、最後まで先生方のご指導をいただきながら頑張るつもりです。ますます患者さんが多くなる中、どうか先生、スタッフのみなさん今後ともよろしく願いいたします。

ますますのご発展をお祈りいたします。

K.S 様

## 『クリニック 10年の思い出』

開業 10 周年おめでとうございます。

縁先生には埼玉協同病院の時からお世話になっております。若いときからの不摂生により、当然のように「高血圧」「糖尿病」という生活習慣病を患いました。毎月の通院のたびに、

“今回の数値はどうか？”と不安を抱きながらクリニックの入り口に向かいます。結果に喜んだり落ち込んだりを繰り返しながら 10 年間通い続けています。

一番の思いでは、時々行う心電図で不整脈が見つかった事です。縁先生から「このまま隣の診察室に行って診察を受けなさい」との事でした。隣の診察室には禮二先生がいて、すぐに元巨人の長嶋監督とサッカー代表オシム監督の心電図の波形を見せられました。なんと同じような波形でした。

禮二先生から「すぐに不整脈の手術を受けなさい。」と言われ、紹介状を持って数日後に

さいたま赤十字病院でカテーテルアブレーションという手術を受けました。現在、障害者支援施設で介助の仕事を行っていますが、もう少し手術が遅れたら逆の立場で介助される側になっていたかもしれません。

お二人の先生には本当に感謝しかありません。また、クリニックの受付の方、看護婦さんなどスタッフの方々には、いつも丁寧な対応をしていただきありがとうございます。

感謝の気持ちは検査の結果で示したいと思うのですが、、、ご容赦ください。

**T.T 様**

開院 10 周年ご苦労様でございました。更にこれからもご苦労様でございます。さて 10 年前縁先生より今度ここにクリニックを開業するのでうちの患者にならないと問いかけられ、私はもうすでに 30 年近くお世話になっているので通う時間が 40 分程今より遠くなるけど 2 時間以内に着くと確信のもと、よろしく願いますと返事を致しました。

それから今時まで 10 年間毎回遠足に行く気分で楽しく通院しました。最初は初めて乗る地下鉄（埼玉高速鉄道で 1 駅の）浦和美園駅（終点）東口に下車しました。まわりを見渡すと建設中の町と云う状況でした。クリニックは駅より徒歩 15 分程の大型ショッピングモールイーオンの大きな道路を 1 本東側に面したお花に囲まれた白いしょうやかな建物でした。そこで清水縁先生と看護師が数人、事務方数人と云うこじんまりしたクリニックでした。

その後、清水禮二先生も常駐され検査技師や食事指導の栄養士や看護師や事務方が多く居る現在のスタイル（組織が）になっています。町には住宅や学校も増えて人口も多くなりクリニックの患者もいっぱいチョット心配に成りますがその内に又発展があるでしょう。

今後更に 10 年が経過して開業 20 周年を迎える頃は今の内科 2 文科（心臓呼吸器と糖尿）が更に数が増えて又検査機器も増えて内科の総合大クリニックになっているのではないか。初診は AI のロボット医師が診察する等と想像するときがない見たい気もする、まじめに通院して希望をかなえましょう！

以上 “80 過ぎのもうろくじじいより”